

おかやま和牛 四ツ★子牛 飼料給与マニュアル

◆人工哺乳編◆

給与のポイント

【全期間】0.5～9か月齢

- ①この給与マニュアルは、**四ツ★子牛認定基準を満たす発育に必要な給与量**となっています。
- ②給与量は、**各月齢までに食べ込ませる目標数量**を記載しています。各月齢間は、**牛の発育を見ながら**、次の月齢の給与量まで**少量のエサが残る程度**に増量しましょう。
- ③飼料摂取量を促すため、**常に新鮮な水**が飲めるようにしましょう。

【哺育期】0.5～3か月齢

- ①子牛のルーメンを発達させるため、**人工乳（スターター）**をしっかりと摂取させましょう。
- ②粗飼料の給与は、**生後1週間程度経過したあたりから離乳まで3cm程度にカットした良質乾草をひとつかみ（約30g）**から始めましょう。粗飼料の給与により人工乳の摂取量が増加します。
- ③人工乳（スターター）を**2日連続で1.0kg以上**食べるようになったら哺乳量を徐々に減らし、**2日連続で1.5kg以上**食べるようになってから、3か月齢を目安に離乳しましょう。

【育成期】3～9か月齢

- ①離乳後は、人工乳から育成用飼料に**7～10日程度**かけて切り替えましょう。
- ②**離乳後から5か月齢まで**が子牛の発育が最も大きくなる時期です。発育に応じて育成用飼料をしっかりと食べ込ませましょう。
- ③**7か月齢以降は、硬めの粗飼料**を給与して腹づくりを心掛けましょう。

【飼料給与量の目安】（単位：kg）

	月 齢	0.5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	月 齢	0.5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
去勢	代用乳	0.8	1.0	0.8							
	人工乳（スターター）	0.05	0.3	0.8	2.5						
	育成用飼料					3.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
	消化の良い乾草（チモシー、クレイングラス等）	0.03	0.05	0.1	0.5	1.0	2.0	3.5	4.0	4.0	4.0
	粗剛な乾草（スーダングラス、稲わら等）								0.5	1.0	2.0
	目標体重（1.5σ：kg）	54	63	85	111	140	172	207	243	281	320
	体高（1.5σ：cm）	76	80	86	92	97	102	107	111	114	118
	胸囲（1.5σ：cm）	87	92	102	112	121	130	138	146	153	160
雌	月 齢	0.5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	代用乳	0.8	1.0	0.8							
	人工乳（スターター）	0.05	0.3	0.8	2.5						
	育成用飼料					3.0	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
	消化の良い乾草（チモシー、クレイングラス等）	0.03	0.05	0.1	0.5	1.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	粗剛な乾草（スーダングラス、稲わら等）								0.5	1.0	1.5
	目標体重（1.5σ：kg）	45	55	78	106	136	169	202	236	269	300
	体高（1.5σ：cm）	74	78	85	91	97	102	106	110	113	116
	胸囲（1.5σ：cm）	80	87	99	110	120	128	136	143	149	154

解 説

給与メニューに用いた飼料成分は次のとおりです。

- ・代用乳…**TDN 105 % CP 28 %** ・人工乳…**TDN 75 % CP 22 %** ・育成用飼料…**TDN 72 % CP 19 %**
- ・消化の良い乾草…**TDN 48 % CP 6.7 %**（チモシー）
- ・粗剛な乾草…**TDN 47 % CP 7.7 %**（スーダン）